

東京汐留ビルディングで 「Bloom エナジーサーバー」の運転を開始

ソフトバンク株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義）とソフトバンクグループで発電事業を行う Bloom Energy Japan 株式会社（ブルームエナジージャパン、所在地：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「Bloom Energy Japan」）は、クリーンで高効率な業務用・産業用燃料電池発電システム「Bloom エナジーサーバー」をソフトバンク株式会社が入居する東京汐留ビルディングに設置し、2014年6月17日より営業運転を開始します。今回導入する「Bloom エナジーサーバー」の出力規模は200kWで、1年を通して東京汐留ビルディングでのソフトバンクの電力需要の約14%を賄うことができます。

「Bloom エナジーサーバー」は都市ガスやバイオガスを燃料とし、発電効率が60%を超える^{*}クリーンで高効率な固体酸化物形燃料電池で、アメリカ合衆国では画期的な分散型のベース電源としてデータセンターや工場、大規模商業施設、官公庁など、電力の持続的な供給が必要とされる施設での導入が進んでいます。

^{*}初期値

また、今回の東京汐留ビルディングへの「Bloom エナジーサーバー」導入に伴い、ソフトバンクでは東京都が推進する「防災都市づくり推進計画」への貢献を目的に、「Bloom エナジーサーバー」で発電した電力を外灯への給電に使用するほか、災害時に無料開放が可能な災害時用コンセントを併設します。さらに、クリーンな街づくりへの貢献を目的に、電気自動車への給電が可能となるEV充電スタンド1基を東京汐留ビルディング地下1階の駐車場に設置し、「Bloom エナジーサーバー」で発電した電気を無料で供給します。

「Bloom エナジーサーバー」の導入を行うソフトバンクグループ代表の孫 正義は以下のように述べています。

東京汐留ビルディングでの「Bloom エナジーサーバー」の運転開始を心よりうれしく思います。このたびのソフトバンクグループ本社への導入は、災害時でも本社機能を停止することなく企業活動を続けるための重要な対策の一つとして位置づけております。この革新的で安定供給可能な次世代に残せるクリーンエネルギーの電源として、われわれは今後も普及促進の取り組みを強化していきます。

東京都内初の運転開始にあたり、Bloom Energy Corporation 共同創設者 兼 CEO の KR シュリダーは以下のように述べています。

Bloom Energy Corporation は新しいエネルギーのビジョンを拓いており、ソフトバンクは日本における変革の最先端にいます。今回、ソフトバンクは東京で初めての「Bloom エナジーサーバー」導入を通じて他の企業が自社のエネルギーをコントロールする事例を示し、クリーンで安定的なエネルギーの提供によって日本の未来に貢献します。

また、元アメリカ合衆国国務長官で Bloom Energy Corporation の社外取締役でもあるコリン・パウエル氏は、「Bloom エナジーサーバー」の設置について以下のように述べています。

Bloom Energy Japan は自然災害に影響を受けやすい場所に適した実績のあるオンサイト発電システムを提供します。「Bloom エナジーサーバー」は復元力や電力コストの予見性、安定的な有益性を提供するものです。日本の政府や民間企業が、本日我々がお披露目する機器に目を向け、エネルギー需要の充当を目的に導入を検討いただきたいと思います。

「Bloom エナジーサーバー」の運転開始について、Bloom Energy Japan 代表取締役社長の三輪 茂基は以下のように述べています。

このたび、「Bloom エナジーサーバー」を東京都内で初めて運転開始できたことを関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。Bloom Energy Japan では、業務・産業分野での定置用燃料電池の普及拡大に向けさまざまな課題を解決し、日本国内の電力安定供給に貢献していきたいと思っております。

Bloom Energy Japan は、今後も「Bloom エナジーサーバー」で発電する電力の販売を通じ、日本国内における持続的な電力の安定供給、経済発展に貢献していきます。

■ 「東京汐留ビルディング」設置の「Bloom エナジーサーバー」概要

所在地	東京都港区東新橋 1-9-1
設置面積	約 60 m ² ※1
出力規模	約 200kW
定格発電効率	60%超※2 (LHV)
サイズ (幅×高さ×厚さ) / 重さ	約 9.1m×2.1m×2.6m / 19.9t
運転開始	2014年6月17日 (火)

※1 メンテナンススペースを含む

※2 初期値

Bloom エナジーサーバーについて

Bloom エナジーサーバーは、複数の燃料を活用できる、クリーンで高効率、分散設置型の画期的な固体酸化物形燃料電池です。本技術は、NASA の宇宙プロジェクトを通して開発されたもので、従来の水素燃料電池とは根本的に異なります。Bloom エナジーサーバーはバイオガスや都市ガスで稼働し、発電効率の高さにおいて他に並ぶものがなく、設置やメンテナンスも簡単に行うことができます。また、Bloom Energy の柔軟で拡張性のあるモジュール技術により、お客様のニーズに合わせた発電容量で設置が可能です。

Bloom Energy Japan 株式会社について

Bloom Energy Japan は、コンパクトで 24 時間 365 日稼働し続ける、安全でクリーン・安定的・分散型の代替電力を提供することを目的に 2013 年 5 月に設立されました。

Bloom Energy Japan の概要

社 名： Bloom Energy Japan 株式会社

資 本 構 成： SB パワーマネジメント株式会社 50%
Bloom Energy Corporation 50%

事 業 内 容： クリーンで安全な燃料電池からの発電による電力の供給、販売事業。
また、それに伴う機器の輸入、設置などの付帯業務。

代表取締役社長： 三輪 茂基

●SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

■東京汐留ビルディングに設置された「Bloom エナジーサーバー」



■EV 充電スタンド

